

# 平成29年度

# 決算概要報告

## 一般勘定

平成29年度の決算は、保険料収入が、武田薬品工業(株)の事業再編による被保険者数(641名[▲5.9%])並びに総標準賞与額(18億8,000万円[▲6.9%])の減はあるものの、保険料率を引き上げた(+0.5%)ことにより前年度とほぼ同額の73億1,900万円となりました。一方、支出面では保険給付費が出産関係費用の増、被保険者(本人)の高額な入院の増はあるものの、被扶養者(家族)の高額な入院や外来医療費が加入者の減少に伴い減となり、全体的にレセプト件数が減少したことにより前年度より1億1,700万円(▲3.7%)減の30億2,200万円となりました。高齢者納付金が前期高齢者の給付費の増加により前期高齢者納付金が極めて大幅に(7億2,100万円[+53.5%])増加し、さらに後期高齢者支援金についても、総報酬割部分の引き上げ等により増となり、合計で11億円(+35.6%)増の41億9,300万円となりました。経常収支は、経常収入が前年度とほぼ同額の73億3,500万円、経常支出が77億2,500万円となり、3億9,000万円の赤字となりました。今後は、加入者の減少により収入が減少する一方で、前期高齢者(65~74歳)の医療費の増により高齢者納付金の増加が見込まれ、また治療薬の高額化や医療技術の進歩と相俟って医療費の増加傾向も続く見込まれ、引き続き厳しい財政状況が続きます。

### 基礎数値

	平成28年度実績	平成29年度予算	平成29年度実績
平均被保険者数 (名)	10,881	10,913	10,240
平均標準報酬月額 (円)	520,436	519,761	525,120
総標準賞与額(年間合計)(百万円)	27,360	27,508	25,480

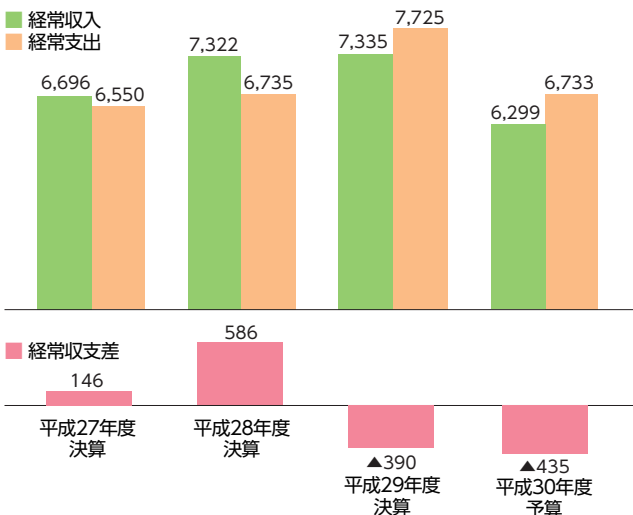
### 収入の部

(単位:百万円)

科目	平成28年度実績	平成29年度予算	平成29年度実績
健康保険料収入	7,297	7,901	7,319
調整保険料収入	135	141	131
別途積立金繰入	0	866	254
国庫補助金収入	4	7	99
その他収入	77	52	52
<b>経常収入</b>	<b>7,322</b>	<b>7,925</b>	<b>7,335</b>
<b>収入合計</b>	<b>7,513</b>	<b>8,967</b>	<b>7,855</b>

被保険者1人当たり収入額(円)	690,508	821,644	767,123
-----------------	---------	---------	---------

### 4年間の経常収支状況と経常収支差 (単位:百万円)



### 支出の部

(単位:百万円)

科目	平成28年度実績	平成29年度予算	平成29年度実績
事務費	146	186	146
保険給付費	3,139	3,706	3,022
法定給付費	2,978	3,531	2,869
付加給付費	161	175	153
納付金	3,093	4,194	4,193
前期高齢者納付金	1,347	2,076	2,068
後期高齢者支援金	1,633	1,993	2,007
退職者給付拠出金	113	125	118
保健事業費	352	525	353
その他支出	140	157	140
予備費	0	200	0
<b>経常支出</b>	<b>6,735</b>	<b>8,625</b>	<b>7,725</b>
<b>支出合計</b>	<b>6,870</b>	<b>8,967</b>	<b>7,855</b>

<b>経常収支</b>	<b>586</b>	<b>▲700</b>	<b>▲390</b>
-------------	------------	-------------	-------------

### 平成30年度 保険料率別組合数(全健保)

	6%未満	6~7%未満	7~8%未満	8~9%未満	9~10%未満	9~10%未満	11%以上
組合数	5	23	110	322	599	286	27

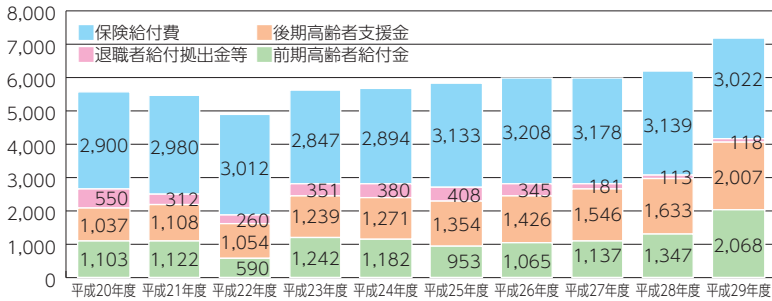
武田健保の保険料率⇒8.384%

### 決算残金処分後の積立額(平成29年度末)

	保有額(百万円)	保有率(%)	保有月数(ヵ月)	備考	
法定準備金	平成28年度	1,980	242.23	3.59	介護分の64百万円を含む
	平成29年度	1,980	234.39	3.39	介護分の64百万円を含む
別途積立金	平成28年度	4,580	560.33	8.29	
	平成29年度	4,325	512.08	7.40	

## 保険給付費と納付金の推移

(単位:百万円)



### 平成20年度からの増加額

- 保険給付費+122百万円
- 後期高齢者支援金+970百万円
- 前期高齢者納付金+965百万円

### 前期高齢者の給付金

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
前期高齢者(65~74歳)[名]	205	210	217	230
給付金合計[百万円]	73	87	99	108
1人当たりの給付額[万円]	36	42	46	47

現行の高齢者医療制度が施行された平成20年度から29年度までの保険給付費は1億2,200万円(+4.2%)の増加に止まっているのに対し、高齢者納付金は増加額が19億3,500万円(+90.4%)と極めて大幅な増加となりました。また、29年度の納付金合計額は、保険給付費を11億7,100万円上回り、経常支出の54.3%を占める規模となりました。なお、前期高齢者納付金は、前期高齢者(65~74歳)の給付費のおよそ16倍を国に納付することになっており、医療費(給付費)が増加すればそれ以上に負担が増え、結果として保険料率の引き上げにも影響します。



平成29年度の高齢者納付金って私たち自身の保険給付費の11億円も上回るんだって!

## 保健事業の利用実績

(単位:人)

	平成28年度			平成29年度			増減	増減率(%)
	計	本人	家族	計	本人	家族		
健診受診者合計	3,316	1,083	2,233	3,445	1,265	2,180	129	3.9
特定健診(集合契約)	175	19	156	190	13	177	15	8.6
人間ドック(日帰り・宿泊)	2,003	1,024	979	1,657	948	709	▲346	▲17.3
ファミリー健診	1,138	40	1,098	1,598	304	1,294	460	40.4
各種がん検診等	7,445	4,035	3,410	9,806	4,435	5,371	2,361	31.7
乳がん	3,581	1,883	1,698	3,424	1,751	1,673	▲157	▲4.4
子宮がん	3,108	1,604	1,504	2,979	1,478	1,501	▲129	▲4.2
その他	756	548	208	1,390	1,206	2,197	634	83.9
特定保健指導	588	559	29	566	555	11	▲22	▲3.7
重症化予防(超高リスク)	28	27	1	15	15	0	▲13	▲46.4
重症化予防(高リスク)	92	85	7	91	89	2	▲1	▲1.1
歯科検診	1,981	1,932	49	1,838	1,789	49	▲143	▲7.2
インフルエンザ費用補助	13,534	6,306	7,228	12,404	6,069	6,335	▲1,130	▲8.3
ウォーキングキャンペーン達成者	916	741	175	1,186	984	202	270	29.5
Better Healthポイント利用者	2,478	2,030	448	2,040	1,587	453	▲438	▲17.7
KENPOS登録者	7,440	5,757	1,683	7,907	6,057	1,850	467	6.3
KENPOSセルフケア登録者	964	781	183	2,185	1,874	311	1,221	126.7
保健薬購入補助		4,366			4,197		▲169	▲3.9
スポーツクラブ利用回数(年間累計)		14,728			12,351		▲2,377	▲16.1
コナミスポーツ 都度会員		3,789			3,527		▲262	▲6.9
コナミスポーツ 個人会員		6,226			4,187		▲2,039	▲32.7
ルネサンス 都度会員		193			268		75	38.9
ルネサンス 個人会員		5,194			4,369		▲825	▲15.9
電話相談(件数)		533			482		▲51	▲9.6
メンタルヘルスカウンセリング		44			50		6	13.6
ファミリー健康相談		489			432		▲57	▲11.7
禁煙サポート	7	7		5	5		▲2	▲28.6
[赤ちゃんとママ]配布		248			221		▲27	▲10.9
妊婦への健康情報冊子配布		111			84		▲27	▲24.3

### 被扶養者健診 受診率(40歳以上)

	平成28年度	平成29年度(暫定)	平成29年度目標
受診率(%)	56.9	64.6	77.6
受診者(名)	1,497	1,546	2,700

みなさまの健康の維持・促進のためデータ分析に基づく第二期データヘルス計画においても健診制度を中心に保健指導、重症化予防、健康情報発信、Better Healthポイント制度等幅広く各種事業を展開していきます。今後も厳しい財政状況が続きますが、みなさまの健康をサポートするため予算を確保し積極的に推進してまいりますので、みなさま方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 介護勘定 (対象:40歳以上の被保険者および被扶養者)

加入者割で算出されていた介護納付金にも平成29年度から「総報酬割」が導入され、段階的に負担が引き上げられ3年後には完全に総報酬割に移行します。移行後には、負担額がおよそ1.6倍になると見込んでおり、負担増に伴い保険料率も見直しますので、みなさまのご理解をよろしくお願いいたします。

### 基礎数値

	平成28年度実績	平成29年度予算	平成29年度実績
平均保険料徴収対象者(名)	5,828	5,796	5,481
平均標準報酬月額(円)	614,000	626,809	619,130
総標準費与額(年間合計)(百万円)	17,707	15,759	16,230

### 収入の部

(単位:百万円)

科目	平成28年度実績	平成29年度予算	平成29年度実績
介護保険収入	545	613	567
繰越金	9	51	51
収入合計	554	664	618

### 支出の部

(単位:百万円)

科目	平成28年度実績	平成29年度予算	平成29年度実績
介護納付金	502	613	613
(納付金1人当額)(単位:円)(人数割)	(64,221)	(45,467)	(45,135)
(納付金1人当額)(単位:円)(報酬割)		(27,613)	(27,880)
介護保険料還付金	0	1	0
積立金	0	49	0
予備費	0	1	0
支出合計	502	664	613
収支差	52	0	5